

## 特集 農業 担い手不足の“ピンチ”どう変える



「またね」は次回への合い言葉

2026  
4

### まちのスケジュール

■教育 + 健康・保健 \*文化・体育 ◆その他

1 水	
2 木	■ 各保育所入所式
3 金	
4 土	
5 日	
6 月	
7 火	
8 水	■ 小中学校・飯南高始業式 + オレンジカフェ(交流センターとんぼら)
9 木	■ 小中学校・飯南高入学式
10 金	
11 土	◆ 刈払機講習会(安全作業ポイント・メンテナンス・チェンソー目立て) (赤名改善センター)
12 日	◆ 空き缶等散在性ごみ収集活動
13 月	
14 火	◆ 野菜づくり講習会(赤名改善センター)
15 水	
16 木	
17 金	
18 土	
19 日	+ きじま里山講座(赤名湿地帯) ◆ ストーリーテリング&ブックバッグづくり(中央図書館) + しまね家庭の日
20 月	
21 火	◆ きじま里山講座(小泉せつ縁の地) + オレンジカフェ(赤名福島邸)
22 水	■ 志々小学習公開日・PTA総会
23 木	
24 金	◆ はびこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制 + オレンジカフェ(つがが工房)
25 土	■ 来島小授業公開日 + オレンジカフェ(上赤名会館)
26 日	◆ 自然と遊ぼう!春の植物観察+α(谷笑楽校) ◆ たけのこ掘体験活動(来島交流センター)
27 月	
28 火	
29 水 昭和の日	
30 木	◆ 国民健康保険料納期限・後期高齢者医療保険料納期限 軽自動車税納期限

〈毎週火・水・金曜日〉 + ほっと。Café(来島保健センター)

町の人口 4,207人(前月比-21人) 世帯数1,947戸 R8.3.1 現在



那須さんの趣味はバスケットボール。これからは子ども達と一緒にキャンプにも挑戦してみたいと話します。那須さんにとって飯南町といえば「奥出雲そば一福」。年越しそばには必ず実家から一福のそばを送ってもらい、家族みんなで味わうそうです。

「この事件、事故にも被害に遭われた方がいる。犯人が捕まり、被害に遭われた方が報われるように努めたい」。そう話すのは、那須博文さん(36歳)。岡山県警察本部刑事課に所属し、特殊詐欺捜査や暴力団関係の事件捜査等に当たっています。

「ルーツ いいなん 56」  
このまちに住んでいようと、なからうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介し、今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまでも。

### 誰かの未来を守るために



なす ひろふみ  
那須 博文

長谷出身、三刀屋高卒業。岡山理科大学理学部では応用数学を専攻。卒業後は岡山県内の一般企業に就職し、その後岡山県警察本部に入職。現在は刑事課に配属され、特殊詐欺捜査などに当たる。

大学では理学部応用数学科を専攻し、数学の教員免許を取得した那須さん。母校である頓原中学校で教育実習も行いました。  
「出会った生徒はみんな良い子ばかり。野球部の練習にも参加させてもらって楽しかった」と実習を思い出す那須さん。一方、実習を通して「教えること」の難しさも感じたと言います。「生徒との会話の内容や伝え方など、教科以外にも教育的な観点を持つことの大切さを学びました」と那須さんは話します。  
教員になるには、数学の知識だけでなく、教育の専門性も必要だと痛感。仕事

として教員を目指すのは難しいと判断したと言います。  
その後、一般企業への就職を経て、岡山県警察本部に入職。「一番驚いたのは事件や事故の発生数の多さ」と入職当時を振り返る那須さん。警察の仕事は交番、生活安全課など部署によっても様々。異動によってどんな業務を担当するのか毎回ゼロからのスタートなのが大変だと話します。  
「長らく刑事の仕事をしています。今後、少年事件などに関わった際には、教員課程を学んだ経験を活かしてみたい」と将来への展望を話します。



「体に気をつけて」「またね」とお互いに声を掛け合う帰り際。笑顔があふれ、温かい雰囲気にも包まれていました。(10ページに関連記事)

### 今日の表紙

開催100回目を迎えた「とんぼらサロンだんだん」。「だんだん」に行けば地域の皆さんと笑い合い、楽しい時間が過ごせると、心待ちにしている方も多いと言います。



飯南町公式SNS

スマホで  
広報誌を  
読んでみ  
ませんか

マチイロ